

平成 17 年 6 月 27 日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 才 田 組
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 才 田 善 之 (コト番号 1999 福証)
問 合 せ 先	取 締 役 管 理 本 部 長 永 松 敏 行 (TEL 0946-22-3875)

持株会社制への移行について

当社は、本日開催された取締役会において、平成 18 年 1 月 4 日を目途に事業部門の分社を行い、事業会社の株式を保有する持株会社へ移行する方針を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、持株会社制への移行に関して必要となる事項については、平成 17 年 9 月 29 日に開催予定の定時株主総会に付議する予定です。

なお、本件に関する詳細については、決定次第、追って報告いたします。

記

1. 持株会社制移行の背景と目的

当社は、昭和 30 年 12 月、株式会社才田組として法人化を行い、ちょうど 50 年が経過いたしました。これまでは建設業、砕石業などの公共工事関連の市場を基盤として成長してまいりましたが、最近では新規事業として環境関連の事業、あるいはベトナムで製造された酒類の輸入卸業を行っております。21 世紀を迎えて当社の主力事業であった建設業、砕石業に係る経営環境は大きく変化しております。このような経営環境の変化のなかで、経営資源の効率配分、経営環境の変化に対する迅速な対応が可能な経営体制の構築を行うには持株会社制への移行が最適であると判断いたしました。

そこで、当社では持株会社制に移行することにより、それぞれの会社・事業間でのシナジー効果の追求、グループ全体の経営資源の効率的な配分を諮りながら、グループ企業価値の最大化を目指してまいります。

2. 手法

持株会社制への移行方法は、会社分割制度を活用した新設物的分割を原則といたします。

3. 持株会社（現株式会社才田組）と各分社（新設会社等）の機能

新体制においては「経営管理」と「事業執行」の機能を明確に分離することにより、効率的なグループ運営体制を構築します。「経営管理」は持株会社とその役割を担い、「事業執行」に係る一切の責任と権限は各分社が担う体制とします。

持株会社と分社の機能分担は下記のとおりです。

(1)持株会社

現在の株式会社才田組は事業部門を分社し、商号を「サイタホールディングス株式会社」として、分社の株式を保有する持株会社へ移行します。サイタホールディングス株式会社は、主にグループ企業価値の最大化を目的として、経営戦略を策定するとともに、グループ経営資源の最適配分の機能を担うものとし、具体的には以下を持株会社機能として予定しております。

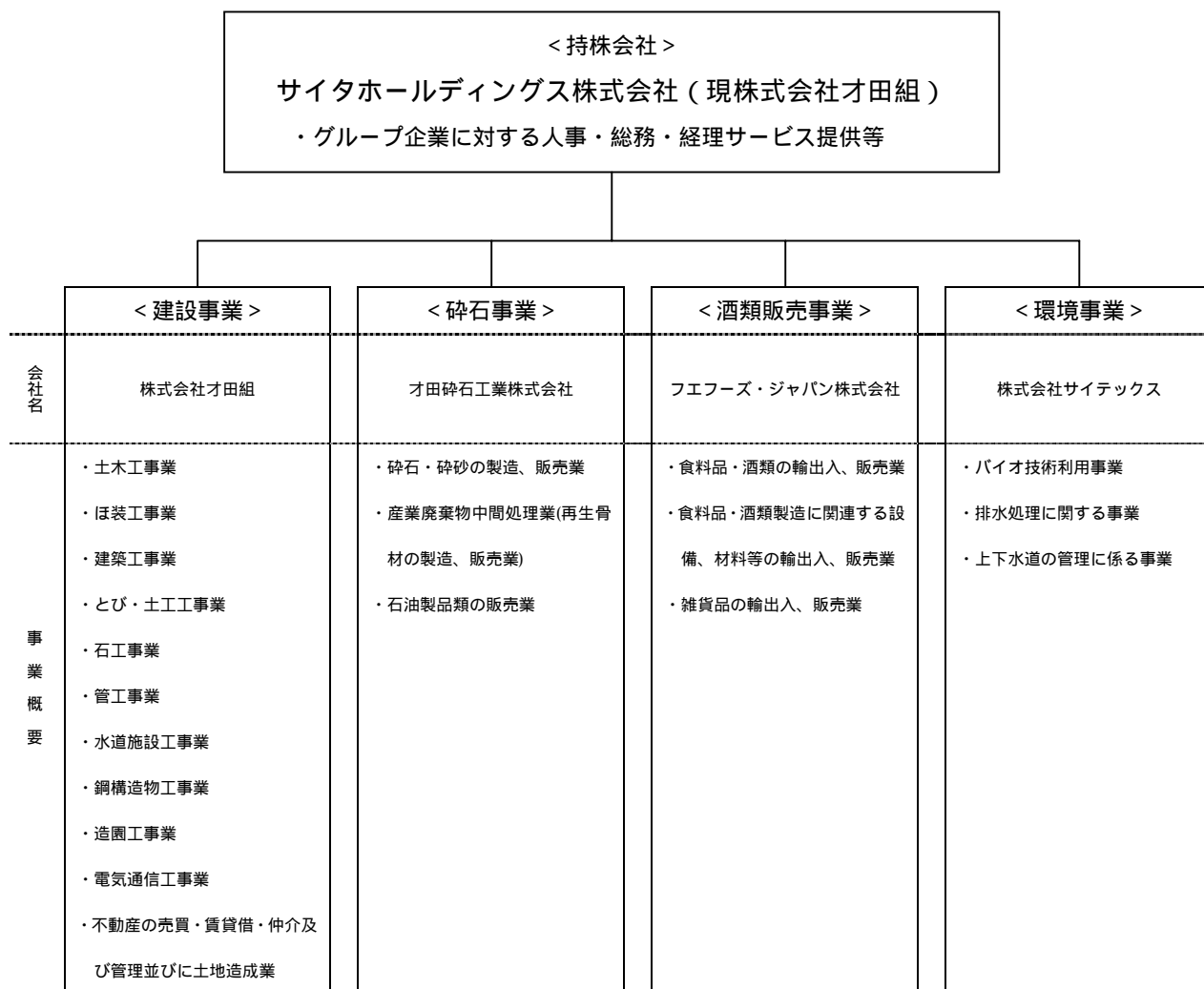
- 経営戦略策定機能
- 経営管理・グループ調整機能
- リスクコントロール機能
- グループ信用の維持・向上機能

(2)分社

各分社はその担うべき機能の範囲内で事業価値を最大化することを目的とし、事業執行に係る一切の責任と権限を有することになります。

分社の体制としては、当社が現在行っている4つの事業分野ごとに会社を設立いたします。まず、建設事業は株式会社才田組、砕石事業は才田砕石工業株式会社、酒類販売事業はフェーズ・ジャパン株式会社、環境事業は株式会社サイテックスへの分社を予定しております。

なお、現時点において計画している組織再編は以下のとおりとなります。



4．従業員の処遇

分割される各分社に従事する従業員は原則として当社(サイタホールディングス株式会社)からの在籍出向とします。

5．資産・負債の取扱い

現在、当社が保有している資産・負債については精査の上、分社対象事業の用に供しているものについては、原則として各分社が承継しますが、グループ全体の観点から持株会社が保有すべき資産、負債については、持株会社が引き続き保有します。

6．スケジュール

会社分割計画書承認取締役会(予定)	平成17年9月1日
会社分割計画書承認時株主総会(予定)	平成17年9月29日
持株会社制への移行(予定)	平成18年1月4日

以上